

筑波大学 社会・国際学群 社会学類

平成28年度 帰国生徒特別入試 (10月入試)

小論文試験

(注意事項)

- ・ 問題冊子1部、解答用紙2枚(マス目1枚、横罫線1枚)が配られているか、確認してください。
- ・ 解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・ 解答用紙は、下書き用紙をはずして使用してください。日本語の解答はマス目の用紙に、英語の解答は横罫線の用紙に解答してください。下書き用紙は回収しませんので、自由に使って結構です。

以下の設問に、日本語（600字以内）および英語で、それぞれ解答しなさい。なお、日本語・英語はそれぞれが逐語訳でなくてもよい。

【問題】

地震、津波、洪水、台風（ハリケーン）、干ばつ等の巨大な自然現象は、人間社会に大きな経済的・社会的な損害を与える。一般的に、被害状況は、自然現象の程度や頻度の違いだけではなく、物質的な豊かさの基盤や防災技術の違いによっても左右されるであろう。また、社会制度の在り方や地域における文化や人間関係の在り方によっても、被害状況は異なってくる。

以上を踏まえて、いかなる社会制度の在り方や地域における文化や人間関係の在り方が、自然災害による被害の大きさを左右するのかを、何らかの自然災害事例を基にして多角的に検討せよ。